

製品名: HEN1/2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11979**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	19kDa

抗原情報

遺伝子名	HEN1/HEN2
別名	NHLH1; BHLHA35; HEN1; Helix-loop-helix protein 1; HEN-1; Class A basic helix-loop-helix protein 35; bHLHa35; Nescient helix loop helix 1; NSCL-1; NHLH2; BHLHA34; HEN2; KIAA0490; Helix-loop-helix protein 2; HEN-2; Class A basic helix-loop-he
遺伝子 ID	4807/4808
SwissProt ID	Q02575/Q02577
免疫原	抗血清はヒト HEN1/2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

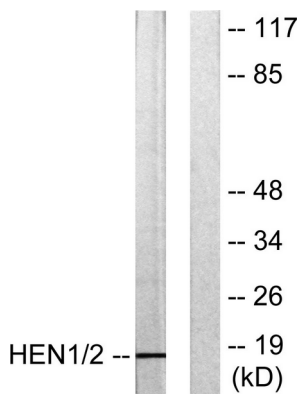
背景

ヘリックス・ループ・ヘリックス (HLH) タンパク質は、推定転写因子ファミリーであり、その一部は様々な組織や種の成長と発達において重要な役割を果たすことが示されている。このファミリーの4つのメンバーは、リンパ系腫瘍における染色体転座への関与を通じて、腫瘍形成に明確に関与している。MYC (MIM 190080)、LYL1 (MIM 151440)、E2A (MIM 147141)、およびSCL (MIM 187040)。[OMIM 提供、2002年11月]機能: DNA結合タンパク質として機能し、おそらく発達中の神経系において、細胞型決定の制御に関与している可能性がある。類似性: 1つの基本ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含む。サブユニット: 効率的なDNA結合には、別のbHLHタンパク質との二量体形成が必要である。、

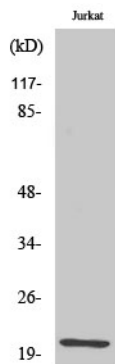
研究分野

-

画像データ



HEN1/2抗体を用いたJurkat細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000に希釈したHEN1/2ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。